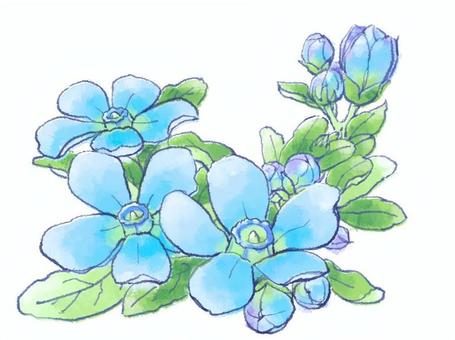
江戸川区立松江第五中学校　三学年通信　第２3号 202410.18

ブルースター

|  |
| --- |
|  |

この学年通信の名前は２組の磯川さんが考えてくれました。この青学年が星のように輝き、学校を引っ張っていけますように。そしてブルースターはメインの花ではなくて、脇役的な存在。輝くだけではなく、裏でも支えていける学年になりますように…。花言葉は「信じあう

心」。クラスメイトを信じながら、行事や受験に向かって進んでいけますように…という思いが込められています。**この季節、いつまでも半袖・短パンという**

**訳にはいかない…。でも暑かったり寒か**



来週の予定

**ったり、ラズバンダリ…。ちょうどいい**

**恰好が出来ない不慣れなおじさんです。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **日** | **曜** | **学校行事等** | **持ち物・提出物** |
| 21 | 月 | ５０分授業×６　朝読書時生活アンケート　③④学年リハ―サル  ⑥合唱練習（江戸川区未来アンケート）  三者面談日程決定配布　定期考査個表回収  歯みがき強化週間（月１組火２組水３組木４組）  進路希望調査・調査書記載事項提出締切 | **白衣** |
| 22 | 火 | ５０分授業×６　⑥合唱練習　終日保健室閉鎖 |  |
| 23 | 水 | ５０分授業×５　⑤合唱練習 |  |
| 24 | 木 | ５０分授業×６　⑥合唱練習　よむＹＯＭＵワークシート  牛乳パック回収 |  |
| 25 | 金 | ５０分授業×６　④合唱練習　⑤全体学活　⑥準備 |  |
| 26 | 土 | 文化祭 | **白衣持ち帰り** |

※ ２１日（月）には進路関係・定期考査関係の提出物があります。最近、提出物忘れの再登校、放課後居残りをしなければいけない人がいます。君たちも、先生方も負担なので、期日を守ることは勿論のこと、記載内容に不備が無いように気をつけましょう。

**１０月第4週の時間割　文化祭の合唱練習開始に伴い、時間割が変更になっています！！**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **１組** | **10/２１ 月** | **10/２２ 火** | **10/２３ 水** | **10/２４ 木** | **10/２５ 金** |  | **２組** | **10/２１ 月** | **10/２２ 火** | **10/２３ 水** | **10/２４ 木** | **10/２５ 金** |
| １ | 国語 | 理科 | 社会 | 社会 | **社会** | １ | 理科 | 国語 | **社会** | 理科 | 理科 |
| ２ | 体育 | 英語 | 理科 | 体育 | 理科 | ２ | 国語 | 英語 | 社会 | 技術 | 音楽 |
| ３ | 学年  リハ | 数学 | 英語 | 数学 | 家庭 | ３ | 学年  リハ | 数学 | 英語 | 数学 | **社会** |
| ４ | 体育 | 美術 | 国語 | 合唱練 | ４ | 社会 | 国語 | 体育 | 合唱練 |
| ５ | 理科 | 社会 | 合唱練 | 英語 | 全体学活 | ５ | **社会** | 体育 | 合唱練 | 英語 | 全体学活 |
| ６ | 合唱練 | 合唱練 |  | 合唱練 | 準備 | ６ | 合唱練 | 合唱練 |  | 合唱練 | 準備 |
| **３組** | **10/２１ 月** | **10/２２ 火** | **10/２３ 水** | **10/２４ 木** | **10/２５ 金** | **４組** | **10/２１ 月** | **10/２２ 火** | **10/２３ 水** | **10/２４ 木** | **10/２５ 金** |
| １ | 数学 | 英語 | 理科 | 体育 | 英語 | １ | 数学 | 英語 | 国語 | **社会** | 英語 |
| ２ | 理科 | 社会 | 国語 | 英語 | **社会** | ２ | **社会** | 体育 | **社会** | 英語 | 国語 |
| ３ | 学年  リハ | 体育 | 音楽 | 社会 | 数学 | ３ | 学年  リハ | 国語 | 理科 | 体育 | 数学 |
| ４ | 理科 | **社会** | 数学 | 合唱練 | ４ | **社会** | 音楽 | 数学 | 合唱練 |
| ５ | 英語 | 国語 | 合唱練 | 理科 | 全体学活 | ５ | 英語 | 理科 | 合唱練 | **社会** | 全体学活 |
| ６ | 合唱練 | 合唱練 |  | 合唱練 | 準備 | ６ | 合唱練 | 合唱練 |  | 合唱練 | 準備 |

※ 太字網掛けの**社会**は千草先生の社会になります。普通の社会は深谷先生の社会です。

裏面に続く

|  |
| --- |
|  |

**文化祭合唱練習開始！！**

　文化祭まで2週間を切り、１５日から合唱練習が本格的にスタート。今年は第一、第二体育館と音楽室の3箇所が特別練習場所として設定されました。昨年度から各クラスの発表が1曲になったので、特別練習場所の時間設定が20分に減ってはいるけど十分な練習が出来ると思う。そのうえ、3年生はそれぞれの練習場所を2回ずつ使えるという特典付き（2年生もだよ）。時間を守ってしっかり取り組みましょう！！4組は伴奏なしのＣＤ使用ということで、体育館練習では伴奏が聞こえ辛いという問題が発生したものの、どうにか影響が出ない程度に改善が加えられた様子。次回の第一体育館練習で確認してくださいな。練習初日の体育館練習を見学したのだけれど、音楽センスのない菅原の耳には3組が良かったかなぁ……という感想。男子も女子も声が出ていて、バランスも良かったかなぁ……あくまで菅原の意見なのでお気になさらず。ましてや練習は始まったばかり。各クラスの成長に期待してます。各クラスに共通していることは、1回目より2回目、2回目より3回目といった具合に、どんどん良くなっているところ。3年生ともなるとバスの声も重みを増しているし（そんな表現あるのかね）、それぞれのパートがしっかりと声を出さないといかんよね。ちなみに発表順は２組☞４組☞１組☞３組の順番。この順番が吉と出るか凶と出るか。去年はコロナもあって1組が当日歌えなかったけれど、今年は大丈夫そうかな。当日の急な発熱や体調不良は仕方ないけれど、出来るだけみんなが最後の文化祭に参加できると良いねぇ。それまで、クラスでまとまってしっかり練習頑張りましょ！！

学年主任のつぶやき

　3連休明けの15日、元チームメイトの訃報が届いた。15日の朝、仕事中に脳溢血で倒れて、そのまま意識が戻らなかったらしい。自分の二つ下だから享年53歳。まだまだ働き盛りの早すぎる知らせだ。自分も彼もバスケットのエリートだったわけではない。専門的な指導を受けたわけではないけれど、彼は努力家だった。自分も通っていた地元のクラブチームの練習は中学校の夜間開放を利用していた。初めて会ったのは彼が高校進学前だったから中学3年生、自分が高校生の時だったと思う。見知らぬ大人たちの中に一人で練習に来たのだから、かなり緊張していたのだろう。殆ど声を聴いた記憶がない。進学先の安田学園は、当時の東京都では強豪校で、彼もスタメンにはなれなかったと思う。それでもバスケットへの努力は人一倍重ね、卒業後にはクラブチームに活躍の場を求めた。そのクラブチームで経験を積んだ後に、自分もいたクラブチームに移籍してきた。当時のポイントガードは得点を取らなくてもいい…という古い考えに苦しめられたけれど、スタメンに定着してからは得点もとれるポイントガードとして活躍した。当時は資格も取って銀座の理髪店に勤めていたけれど、バスケットの練習をするために早朝から昼までには仕事が終わる、産業廃棄物処理業に転職した。産廃の仕事は自分もアルバイトで勤めていたので、体育館でも仕事場でも顔を合わしていた。結構長い間、自分の髪も彼が自宅に来て散髪してくれた。全国優勝した時も、広島国体に出た時も同じコートに立っていた。都の優勝がかかった試合の残り数秒、彼は自陣から持ち前のスピードでゴールに迫り、右コーナーにいる自分にパスを出した。そのシュートで逃げ切り5連覇が決まったわけだが、試合後に「決めると思ってたよ」と言われて照れ臭かった思い出がある。どんな場面でも諦めず、自分にも他人にも厳しい人だった。年上には誤解されることもあったけれど、親分肌で年下には随分と慕われていたと思う。今回の訃報も、様々な人から自分に届いた。自分に妥協しない姿勢から、体を酷使し、膝もボロボロだった。自転車通勤をしている荒川土手で、前から歩いてきた彼に呼び止められ、何をしているのかと聞くと「最近太ったから歩いてんですよ」との返事。「歩くのなんて似合わないじゃん、走んないの？」というと苦笑いしていた。全国大会を目指すチームを引退した後も、シニアリーグで全国大会にも出ていたようだ。あんなに膝が悪そうだったのに。奥さんもバスケット経験者で子沢山。長男は都道府県対抗に東京代表として出場し、兄弟も地元の中学校や高校で活躍している。会場で静かに子供たちの活躍を眺めていた顔は、コートに立っている時の顔とは違って優しい顔だった…。最後にあったのは今年だったと思う。帰宅途中に地元で信号待ちをしていると、目の前を珍しく自転車に乗った彼が手を振りながら走り抜けた。その時も優しい笑顔をしていた。まだまだ話したいことがあった。あんなに元気だったのに、突然の別れがまだ信じられない。安らかに眠ってほしい。